

- ぼくは、ハンドルをつけるぞ。(※ 合科的に扱う部分)
- みんなで競争しよう。
- きれってしまった。まきすぎてもだめなんだ。

<本時のねらい> 8/8

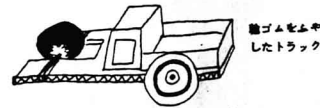
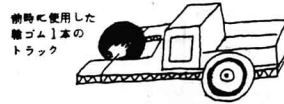
もっと強い力で走るトラックを作るために、ゴムの数や太さや、ねじり方を工夫して楽しく遊ばせる。

前時に作ったトラックが力強く走る様子を見る。

I

教師の
演示を
見る

- この前と同じトラックだ。
- あれ、あんなにたくさんのにもつをはこぶぞ。
- ゴムを太くしたのかな。
- ゴムの数を増やしたのかな。

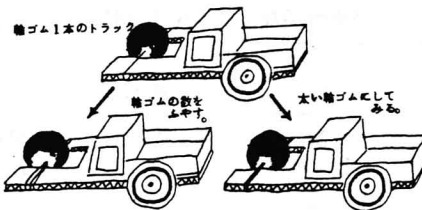


もっと力のつよいトラックにしよう。

I

ゴムの
太さや
本数を
かえて
自動車
を走ら
せる。

- よし、ゴムを太くするぞ。
- うんと走りそうだな。
- あれ、へんだぞ。はやいけれどすぐとまってしまう。
- にもつをのせてみよう。
- うわ、15こもはこべる。すごいな。
- ゴムの数を増やしてみよう。
- やっぱり前のより力が強いや。
- にもつはこび競争をしよう。



次のような観点で児童を観察し評価した。

観点 児童名	ゴムのまき数をかえているか	ゴムの本数、太さをかえているか	意欲的にとりくんでいるか	作品の できばえ
A	✓	✓	✓	
B	✓	✓	✓	